

第1章 令和6年度事業の概要報告

【公益目的事業 1】

第1 消防思想普及啓発事業

1. 火災予防運動の推進

秋田県の委託を受け、1支部当たり上限10万円の事業費を交付し、各支部は防火作文コンクールや標語コンクール等を実施するとともに、リーフレットの配布等により啓発に努め、火災予防体制の強化を図った。

事業の実施状況

支 部 名	交付額（円）	事業の内容
鹿 角	100,000	火災予防啓発用品（懸垂幕・幟旗）を購入し、春・秋の火災予防週間に掲揚し啓蒙活動
大館北秋田	100,000	防火・防災作文コンクール 優良火災予防組合表彰
能代市山本郡	99,500	火災予防団体育成事業 （管内各所へ幟旗掲示）
男鹿潟上南秋	100,000	男鹿地区中学校防火・救急救命弁論大会 湖東地区防火作文・標語コンクール 五城目町火災予防組合防火・防災作文コンクール
秋田市	100,000	火災予防普及啓発事業 （火災予防運動として消防庁舎に懸垂幕を掲示）
由利本荘にかほ	100,000	火災予防啓発事業 （消防関係行事で火災予防啓発グッズ配布）
大仙仙北美郷	100,000	中学生防火防災弁論大会
横手市	100,000	火災予防啓発事業（マグネットシートを車両に掲示） 横手市火災予防組合研修会
湯沢市雄勝郡	100,000	火災予防啓蒙活動 （防火作文・標語コンテスト、防火チラシ配布）
合 計	899,500	

2. 殉職者慰霊に関する事業

(1) 秋田県殉職消防職・団員慰霊祭の執行

令和6年9月5日(木)、千秋公園において令和6年度(第97回)秋田県殉職消防職・団員慰霊祭を開催した。遺族16名、来賓として神部秋田県副知事、北林秋田県議会議長、住谷秋田県議会総務企画委員長、秋田県警察本部 阿部警務部長、陸上自衛隊第21普通科連隊 藤本副連隊長、武智秋田海上保安部長、大野秋田県消防学校長、協会役員など41名が参列し、殉職者47名を慰霊した。

(2) 全国消防殉職者慰霊祭への参列

令和6年10月3日(木)、ニッショーホール(東京都港区虎ノ門)で開催された第43回全国消防殉職者慰霊祭は、本県遺族5名、協会役職員4名が参列し、御霊の安らかなご冥福を祈った。

【参列ご遺族】秋田県鹿角市 工 藤 清 一・工 藤 延 子
鹿角市 花ノ木 八重子
大仙市 高 橋 牧 子・高 橋 一 弥

3. 広報紙の発行とホームページの作成

火災予防のため、広報紙「消防秋田」を隔月(偶数月)1,100部発行し、市町村管内へ配布して無火災県民運動の推進と消防防災情報の提供に努めた。

また、ホームページに消防防災に関する情報提供や広報紙「消防秋田」を掲載し、情報発信に努めた。

【公益目的事業 2】

第2 地域消防防災力向上推進事業

1. 消防団員の教養研修

(1) 現地教養研修の実施

秋田県の委託を受け、消防団員の防火知識の習得と技術の向上を図るため、支部等が行う消防団員及び幹部の現地教養研修に対し研修費を交付するとともに、「守れ わがまち」や「消防団幹部実務必携」等のテキストを配布した。

研修の実施状況

研修名	対象者等	実施回数	受講者数
幹部教養研修	班長以上の幹部消防団員	9回	552名
普通教養研修	現任消防団員	27回	735名
基礎教養研修	新任消防団員	7回	298名
機関教養研修	機関員に任命されている消防団員	8回	305名
その他の教養研修	現任消防団員	2回	134名
合 計		53回	2,024名

(2) 秋田県消防大会の開催

令和6年7月6日(土)、大仙市「仙北ふれあい文化センター」において、消防士気の高揚、消防施策の研究、消防知識の啓発及び消防関係者相互の連携強化を図るため、神部秋田県副知事、鈴木秋田県議会副議長、御法川衆議院議員、緑川衆議院議員など多くの御来賓を迎え、消防職・団員約500名が参加し、第75回秋田県消防大会を開催した。

令和6年度消防功労者(優良事業所)表彰、第18回消防団員意見発表会(県南3支部)に続き、日本赤十字秋田短期大学 及川真一氏を講師に迎え、住民参加型の地域防災について講演を行った。

アトラクションでは、大曲高校 書道部が「書道パフォーマンス」で、華麗で迫力ある作品を完成させて披露した。

また、一般の方にも消防団に関心を持ってもらうため、大仙市消防団音楽隊が演奏を披露したほか、キッチンカーの出店や屋外イベントを行い多くの家族連れで賑わった。

【消防功労者(優良事業所)表彰】

大和施工建設株式会社(秋田市)

【講演】 「楽しさから学ぶ防災教育」 ～住民参加型の地域防災について～

日本赤十字秋田短期大学 講師 及川 真一 氏

(3) 日本消防協会などが行う研修会等への参加経費の助成

①第30回全国消防操法大会審査員研修会

第30回全国消防操法大会の技術の習得と消防操法指導のため職員を派遣した。

日 時：令和6年5月29日（水）～31日（金）

場 所：宮城県消防学校（宮城県仙台市宮城野区）

出席者：秋田県消防学校 副主幹 佐々木 善彦

②第14回女性消防団員教育

県内の女性消防団員の相互連携と技術の向上を図り、地域における消防団活動の充実強化を推進することを目的に、令和6年10月19日（土）から20日（日）まで秋田県消防学校で研修を実施し、6消防団から11名が受講した。

③第29回全国女性消防団員活性化とちぎ大会

全国的女性消防団員が一堂に集い、消防団活動について情報交換と交流を行うことにより、幅広い知識・視野の修得と高い使命感の醸成を図り、消防団活動の一層の活性化に資するため、栃木県宇都宮市で開催された「第29回全国女性消防団員活性化とちぎ大会」へ参加した女性消防団員10名に対し参加費の一部を助成した。

今大会のPR展示コーナーでは、大仙市消防団の女性消防団員が古い半纏や破損した消防ホースのリユース作品を展示して「リユース作品を普段から消防団員が使うことで消防団のPRになり、かつCO2排出削減もできる」と取り組んでいる活動を紹介した。

日 時：令和6年9月19日（木）

場 所：「ライトキューブ宇都宮」（栃木県宇都宮市）

大会テーマ：『とち乙女♡から広げよう！ 未来を担う地域防災の力』

参集者：約3,200名

出席者：12名（うち女性消防団員10名）

秋田市消防団	一関 神奈	齊藤 麻子	平林 麻衣
	佐藤 未佳		
大仙市消防団	一色 順子	佐藤 久子	相馬 静華
	片岡由美子	今野ひろみ	
仙北市消防団	阿部 千晶		
秋田県消防協会	副会長 内田 清隆		
	事務局長 佐藤 功		

④「ありがとう！新日本消防会館完成記念大会」

新日本消防会館建設に協力いただいた消防関係者に完成した新会館を披露し、感謝の気持ちを捧げるとともに一緒に完成を喜んでもらい、今後の発展に新会館を活用する決意を明らかにするために開催された記念大会に3名が参加した。

日 時：令和6年10月3日（木）14時30分（全国慰霊祭後）

《式典・祝賀会・新会館活用宣言》

場 所：日本消防会館「ニッショーホール」

参加者：秋田県消防協会 会長 高橋 正尚
副会長 内田 清隆
事務局長 佐藤 功

⑤地域総参加の防災力向上大会

10年前に制定された「消防団を中核とする地域防災力の充実強化に関する法律」において、地域の総力を結集する地域防災体制の充実強化がめざすべき方向として明らかにされた。これを実現するため、全国各地の具体的な活動事例を発表していただき参考にするとともに、専門的な研究、具体的な施策の実施にあたっている方々との意見交換を行い、全国的な地域防災体制の充実強化をめざすために大会が開催され、本県から消防団活性化推進チームのリーダーと委員、5名が参加した。

日 時：令和6年11月7日（木）13時00分

《全国各地の活動事例発表・シンポジウム》

場 所：日本消防会館「ニッショーホール」

参加者：大館市消防団 分団長 畠山留美子
八郎潟町消防団 副分団長 小林 広樹
秋田市消防団 班長 高橋 充秀
秋田市消防団 団員 鈴木のぞみ
能代山本広域市町村圏能代消防署
消防士長 澤田石貴彦

⑥自治体消防75周年記念大会

日本消防は自治体消防発足以来75周年を迎え、近年地球環境の変化を背景に大規模災害が発生し、社会環境も変化して消防の使命は益々重く大きくなっている。

新たな日本消防会館の完成にあたり、消防関係者が一致団結のもと国土を守り、国民の安全を守る消防使命達成への決意を新たにするため、来賓を迎えて自治体消防75周年記念大会が開催され、本県から7名（協会参加枠）が参加した。

日 時：令和6年11月29日（金）13時20分

《第1部》式典（表彰ほか）

《第2部》記念講演・シンポジウム

場 所：日本消防会館「ニッショーホール」

参加者：小坂町消防団 団長 澤口 紀夫
秋田市消防団 副団長 佐々木 徹（消防団員家族表彰）
秋田市消防団 団員 菊地 公明（永年勤続功労者表彰）
秋田県消防協会 会長 高橋 正尚

副会長	内田	清隆
副会長	阿部	一彦
副主幹	佐藤	孝子（消防庁長官表彰）

また、次の方々が記念表彰を受賞した。

【消防庁長官表彰】

秋田県消防協会	副主幹	佐藤	孝子
---------	-----	----	----

【日本消防協会会長表彰】

永年勤続功労者表彰（５０年勤続）

能代市消防団	団員	中川	春夫
秋田市消防団	団員	菊地	公明
大仙市消防団	副団長	進藤	文隆
美郷町消防団	副団長	照井	正明
消防団員家族表彰	２７家族	８５名	

⑦消防職団員の集い

新日本消防会館の完成に伴い、全国の消防職団員の方々に新しい会館を見ていただく機会として開催された消防職団員の集いに、２４都道府県から１５８名が参加した。

日 時：令和６年１２月７日（土）１４時～１７時

場 所：日本消防会館 ３階 ニッショーホール

出席者：１５８名（本県出席者なし）

（消防団員９８名・消防職員２９名・行政職員１８名・協会事務局等１３名）

⑧消防団員指導員研修

消防団員指導員を養成し消防団の充実強化を一層推進することを目的として、日本消防協会から委託された消防団員指導員研修を、令和６年１２月１４日（土）から１５日（日）まで秋田県消防学校において実施し、１８消防団から２７名が受講した。

⑨第５１回消防団幹部特別研修

消防団の指導者を養成し消防団の災害対応能力の向上と活性化を図るため、日本消防協会の研修に消防団幹部１名を派遣した。

日 時：令和７年１月１４日（火）～１７日（金）

場 所：日本消防会館 ２階 大会議室（東京都港区虎ノ門）

出席者：美郷町消防団 団長 高橋 正尚

⑩第２４回消防団幹部候補中央特別研修

消防団の幹部候補として活躍が期待される消防団員に対し特別研修を実施し、将来の幹部を育成することを目的とした日本消防協会の研修に消防団員４名を派遣した。

【男性消防団員の部】

日 時：令和7年1月29日（水）～31日（金）
場 所：日本消防会館 2階 大会議室（東京都港区虎ノ門）
出席者：能代市消防団 副分団長 畠山 英明
秋田市消防団 団員 戸井田 朔

【女性消防団員の部】

日 時：令和7年2月19日（水）～21日（金）
場 所：日本消防会館 2階 大会議室（東京都港区虎ノ門）
出席者：湯沢市消防団 部長 今 朋子
美郷町消防団 団員 遠藤 美幸

2. 消防操法大会の開催

（1）秋田県消防操法大会

消防団員が消防機械器具の操作に習熟するとともに、旺盛な消防精神を涵養し消防活動の充実強化に資することを目的とし、令和6年8月24日（土）秋田県消防学校において、県内9支部の代表が参加して第61回秋田県消防操法大会を実施した。

【優 勝】小型ポンプ操法の部 美郷町消防団 第2分団
ポンプ車操法の部 能代市消防団 能代第6分団

【優秀選手】小型ポンプ操法の部

指揮者	にかほ市消防団	第6分団	佐藤 溪輔
指揮者	美郷町消防団	第2分団	佐藤 慎
1番員	美郷町消防団	第2分団	檜尾 一貴
2番員	三種町消防団	第5分団	大出 拓磨
2番員	横手市消防団	十文字支団第3分団	高橋 和稔
2番員	小坂町消防団	第4分団	赤川 和也
3番員	三種町消防団	第5分団	信太 良行
3番員	美郷町消防団	第2分団	出茂 彰真
3番員	小坂町消防団	第4分団	亀田 稔

ポンプ車操法の部

指揮者	由利本荘市消防団	鳥海分団	豊島 誠
指揮者	能代市消防団	能代第6分団	幸坂 剛
指揮者	秋田市消防団	保戸野分団	佐藤 聖人
指揮者	横手市消防団	雄物川支団第2分団	高橋 洋
指揮者	大館市消防団	第12分団	高橋 正喜
指揮者	小坂町消防団	第4分団	安保 誠
指揮者	大潟村消防団	第3分団	村上 直樹

1 番員	能代市消防団	能代第 6 分団	大倉 俊文
2 番員	能代市消防団	能代第 6 分団	齊藤 穂高
3 番員	能代市消防団	能代第 6 分団	須藤 清也
4 番員	能代市消防団	能代第 6 分団	幸坂 義明

(2) 地域消防操法大会への助成

地域消防団体（支部）が開催する消防操法大会へ 70,000 円を上限に助成した。

(3) 第 30 回全国消防操法大会への出場助成

令和 6 年 10 月 12 日（土）、宮城県利府町 宮城県総合運動公園（グランディ・21）で開催された第 30 回全国消防操法大会（ポンプ車操法）に本県代表として出場した能代市消防団に対し 20 万円を助成した。

ポンプ車操法の部には各都道府県から選出された 24 消防団が出場し、能代市消防団は優良賞（第 10 位）と健闘した。

3. 消防設備等の充実強化

(1) 消防車両の取りまとめ

日本消防協会が実施する共済事業等による車両の交付事業で、次の消防団に車両が交付された。

・仙北市消防団 消防団防災学習・災害活動車Ⅲ（軽バン型） 1 台

4. 消防団活動の活性化

(1) 全県消防団長研修会の開催

全県の消防団長が消防をめぐる諸問題について研究討議し、団員指導力などの資質の向上に努め、本県消防の発展に貢献することを目的として、令和 6 年 11 月 15 日（金）秋田市中通の「パーティーギャラリー イヤタカ」において、消防団長、消防長及び市町村関係者約 50 名が参加し、「令和 6 年度全県消防団長研修会」を開催した。

●講 演 「平成 30 年 7 月豪雨における消防団活動」

広島県 呉市消防団 団長 新宅 修宗 氏

（新たな災害環境に対応する消防団のあり方に関する講座 講師）

●意見交換 県内消防団の災害対応について

進行：秋田県総合防災課 消防保安室

消防保安チーム チームリーダー 安保 敬洋

(2) 消防団加入促進モデル事業

第 1 回打ち合せ会議

日 時：令和 6 年 5 月 30 日（木）14 時

場 所：秋田市 秋田拠点センター「アルヴェ」4F 洋室C

議 題（１）消防団加入促進モデル事業の委員会名

「消防団活性化推進チーム」

（２）令和6年消防団加入促進モデル事業スケジュール

（３）防災キャンプフェスにおける消防団の広報・PRの内容

（４）委員を対象としたスキルアップ研修の内容

「消防団活性化推進チーム」※リーダー複数制とした

リーダー	大館市消防団	分団長	畠山留美子
リーダー	秋田市消防団	団員	鈴木のぞみ
リーダー	秋田市消防団	班長	高橋 充秀
リーダー	八郎潟町消防団	副分団長	小林 広樹
	鹿角市消防団	班長	黒澤 明子
	由利本荘市消防団	団員	石川 雪子
	にかほ市消防団	団員	高橋加奈子
	大仙市消防団	団員	片岡由美子
	仙北市消防団	団員	辻 薫
	横手市消防団	団員	益子和加子
	東成瀬村消防団	団員	賢持久美子
	鹿角市消防団	団員	浅石 翼
	北秋田市消防団	団員	佐藤 歩
	三種町消防団	団員	佐藤 慶征
	由利本荘市消防団	団員	木内 大翔
	美郷町消防団	部長	高橋 準
	横手市消防団	団員	鈴木 勇太
	東成瀬村消防団	団員	林 浩之
	能代山本広域市町村圏組合能代消防署		
		消防士長	澤田石貴彦
	秋田市消防本部	消防士長	木村 亨正
	大曲仙北広域市町村圏組合消防本部		
		消防副士長	栗谷川大地

「アドバイザー」（日本赤十字社 秋田県支部 指導員）

秋田市消防団 団員 渡辺 有美

第2回打ち合せ会議

日 時：令和6年8月1日（木）14時

場 所：秋田市 秋田県ゆとり生活創造センター「遊学舎」会議室

議 題（１）防災キャンプフェスにおける消防団の広報・PRの内容

- (2) その他
- (3) 会場の下見

防災キャンプフェス打合せ（リーダーズ会議）

- 日 時：令和6年9月6日（金）10時
- 場 所：秋田市 秋田県消防協会 事務所
- 議 題（1）内容の確認
- （2）テント内の配置
- （3）準備品
- （4）スケジュール表
- （5）当日の看板
- （6）マリマリ掲載内容

第5回 2024 AKITA 防災キャンプフェスへの参加

- 日 時：令和6年9月23日（月：祝日）10時～16時
- 場 所：秋田市 日本赤十字秋田看護大学・日本赤十字秋田短期大学
グラウンド及び構内
- 内 容：＼ワクワク／消防団体験！のブースを出展し、来場者に消防団の活動を理解してもらうとともに、消防団PR及び入団促進を行った。
当日は、約3,200人余が来場し、ブースは終日賑わい大好評であった。

第3回打ち合せ会議

- 日 時：令和6年12月12日（木）12時30分～13時30分
- 場 所：秋田市 秋田拠点センター「アルヴェ」2F 多目的ホール
- 議 題（1）防災キャンプフェスの反省と来年度開催に向けての提案
- （2）その他

（3）女性消防団ネットワーク会議 開催準備委員 並びに 若手消防団員活性化推進チーム 合同会議

①第1回打ち合せ会議

- 日 時：令和6年5月30日（木）14時
- 場 所：秋田市 秋田拠点センター「アルヴェ」4F 洋室C
- 議 題（1）消防団加入促進モデル事業の委員会名
「消防団活性化推進チーム」
- （2）令和6年消防団加入促進モデル事業スケジュール
- （3）防災キャンプフェスにおける消防団の広報・PRの内容
- （4）委員を対象としたスキルアップ研修の内容

②第2回打ち合せ会議

日 時：令和6年8月1日（木）14時

場 所：秋田市 秋田県ゆとり生活創造センター「遊学舎」会議室

議 題（1）防災キャンプフェスにおける消防団の広報・PRの内容

（2）その他

（3）会場の下見

③第3回打ち合せ会議

日 時：令和6年12月12日（木）12時30分～13時30分

場 所：秋田市 秋田拠点センター「アルヴェ」2F 多目的ホール

議 題（1）防災キャンプフェスの反省と来年度開催に向けての提案

（2）その他

スキルアップ研修

日 時：令和6年12月12日（木）14時30分～16時40分

場 所：秋田市 秋田拠点センター「アルヴェ」2F 多目的ホール

●講 演 「命を守るために ～ASUKA モデルへの想い～」

講 師：桐田 寿子 氏

NPO 法人ちば救命・AED 普及研究会理事

NPO 法人つながいのちの輪バイタルネットジャパン

さいたま PUSH 顧問

●質疑応答・意見交換

進 行：秋田市消防本部

主席主査 高橋 伸一 氏

【その他の事業 1】

第3 消防職団員福利厚生事業

1. 表彰に関する事業

(1) 秋田県消防協会長表彰

令和6年7月から8月にかけて各支部で開催した消防操法大会において、優秀な成績を収めた23消防団を表彰した。また、表彰規程に基づき令和7年1月1日付けで次の表彰を授与した。

勤続章 576名 (消防団員504名 消防職員72名)

功労章 45名 (消防団員 42名 消防職員 3名)

消防団員家族表彰 自治体消防75周年記念表彰 日本消防協会長表彰に家族表彰があることから県協会長は表彰しない。

(2) 日本消防協会長表彰

令和6年9月5日(木)に「イヤタカ」で開催した第2回理事会において、各支部から内申のあった第77回日本消防協会定例表彰の候補者および団体について審査を行い日本消防協会に上申したところ、次のとおり決定し令和7年3月7日付けで表彰された。

優良消防団(表彰旗) 八峰町消防団

優良消防団(竿頭綬) 小坂町消防団 潟上市消防団 羽後町消防団

功績章 17名 (消防団員 15名 消防職員 2名)

精績章 42名 (消防団員 39名 消防職員 3名)

勤続章 312名 (消防団員229名 消防職員83名)

令和7年3月7日(金)にニッショーホールで開催された第77回日本消防協会定例表彰式に参列されない方々は、3月25日(火)に県正庁で開催した令和6年度秋田県消防功労者表彰式において伝達し、うち勤続章は各支部長に伝達を依頼した。

2. 日本消防協会等が行う福祉共済事業

(1) 消防団員等福祉共済事業

説明会の開催や会議でのPRなどによって、この制度への加入を促進するとともに、共済金等を申請・交付した。

【加入団体】25消防団、消防協会

【加入人数】13,684人(途中加入含む。前年度加入人数14,141人)

【共済掛金総額】41,003,500円

【共済支払金】遺族援護金(22件)22,000,000円

生活援護金(3件)3,000,000円

障害見舞金(7件)2,770,000円

入院見舞金(130件)5,880,000円

計(162件)33,650,000円

(2) 婦人消防隊員等福祉共済事業

説明会の開催や会議での PR などによって、この制度への加入促進を図った。

【加入団体】 1 婦人防火クラブ連合委員会

【加入人数】 42 人（途中加入含む。前年度加入人数 59 人）

【共済掛金総額】 33,600 円

【共済支払金】	弔慰金	(0 件)	0 円
	入院見舞金	(0 件)	0 円
	障害見舞金	(0 件)	0 円
	計	(0 件)	0 円

(3) 消防個人年金事業

説明会の開催や会議での PR などによって、この制度への加入促進を図った。

加入者数 192 人（令和 7 年 3 月 31 日）

（前年同期 加入者数 217 人）

(4) 火災共済事業

説明会の開催や会議での PR などによって、この制度への加入を促進するとともに、罹災者に対し共済金を申請・交付した。

【加入団体】 15 消防団、1 消防本部、消防協会

【加入人数】 5,629 人（短縮加入含む。前年度加入人数 6,097 人）

【共済掛金総額】 6,596,960 円

【共済支払金】	火災共済金	(0 件)	0 円
	風水雪害等共済金	(2 件)	337,500 円
	計	(2 件)	337,500 円

3. 消防活動の促進に関する事業

(1) 消防団活動用資器材の配布

日本消防協会の補助金によって、各消防団が要望する健康器具等資器材を配付した。

配布先	事業費（円）	資器材等
大館市消防団	67,100	訓練用使い捨てパッド
秋田市消防団	172,260	サンワサプライズ スピーカースタンド ワイヤレスマイク付き拡声器、ハンドマイク
由利本荘市消防団	236,500	ポータブルワイヤレスアンプ（シングル） ワイヤレスマイクセット 1 セット

にかほ市消防団	203,500	イージーアップテント、横幕、ウェイト
横手市消防団	277,200	ワンタッチオールアルミ 60 秒テント 名入れ
湯沢市消防団	203,500	イージーアップテントアルミ (3.0×6.0) 文字入れ
合 計	1,160,060	

【その他の事業 2】

第4 会員のために行う消防互助会事業

会員相互の共存共栄及び親睦融和を図るとともに、消防士気の高揚を図ることを目的とし実施している消防互助会では、該当する加入者に見舞金・祝い金等を贈呈した。

【加 入 団 体】 25 消防団、11 消防本部

【加 入 人 数】 15,394 人（前年度加入人数 15,876 人）

【掛 金 総 額】 4,618,200 円

1. 罹災見舞金贈呈事業

住家全焼・全壊	(1 件)	100,000 円
住家半焼・半壊	(10 件)	500,000 円
非住家又は家財焼失・損壊	(2 件)	40,000 円
計	(13 件)	640,000 円

2. 弔慰・傷痕見舞金贈呈事業

弔慰見舞金	(30 件)	300,000 円
傷痕見舞金	(1 件)	10,000 円
計	(31 件)	310,000 円

3. 結婚祝い金贈呈事業

結婚祝い金	(45 件)	450,000 円
-------	---------	-----------

合 計 (89 件) 1,400,000 円

内 訳

消防団員 (65 件)	1,160,000 円
消防職員 (24 件)	240,000 円

第5 会議の開催

秋田県消防協会 事務局

2. 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査

秋田県消防協会 事務局

(2) その他

県庁「災害対策本部室」

- ・ 担当者の見直し

「イヤタカ」

(3) その他

5. 臨時理事会

令和6年5月2日（水）決議

(理事14名、監事3名による書面表決)

承認事項

(1) 役員等の候補者の推薦について

6. 定時評議員会

令和6年5月14日(火)

「イヤタカ」

(評議員19名、理事11名、監事3名出席)

決議事項

(1) 議事録署名人の選出

(2) 令和5年度事業の概要報告

(3) 認定第1号 令和5年度会計決算承認

(4) 監查報告

(5) 役員等の選任

報告事項

(1) 令和6年度事業計画及び収支予算

(2) 秋田県消防大会について

(3) 第61回秋田県消防操法大会について

その他

(1) 各種共済制度について

・消防団員等福祉共済

・火災共済

・消防個人年金

(2) その他

7. 臨時理事会

令和6年5月14日(火)

「イヤタカ」

(理事 13 名、監事 3 名出席)

決議事項

(1) 一般財団法人秋田県消防協会 会長、副会長、業務執行理事の選定について

(2) 秋田県消防操法大会について

(3) 役員の保険について

その他

(1) 公益財団法人日本消防協会 役員候補者の推薦について

(2) 生活協同組合全日本消防人共済会 役員候補者の推薦について

8. 消防団実務担当者会議

令和6年6月5日(水)

(オンライン (Zoom) 会議)

(1) 令和6年度事業計画について

(2) (一財) 秋田県消防協会 役員の推薦等に関する取扱方法について

(3) (公財) 日本消防協会定例表彰について

- (4) 自治体消防 75 周年記念表彰「日本消防協会会長表彰」について
- (5) (一財) 秋田県消防協会定例表彰について
- (6) 第 75 回秋田県消防大会について
- (7) 第 61 回秋田県消防操法大会について
- (8) (一財) 秋田県消防協会消防互助会制度について
- (9) 消防団員研修について
- (10) 消防団掲示板(活動紹介コーナー)について
- (11) 日本消防協会各種共済事業について
 - ①火災共済
 - ②消防個人年金
 - ③女性防火クラブ員等福祉共済
 - ④ 消防団員等福祉共済

その他

- (1) 消防団加入促進モデル事業について
- (2) 秋田県庁 LINE 公式アカウントのお知らせ
- (3) 役員等の出張中の事故に備えた傷害保険等の加入について

9. 正副会長会議 **令和 6 年 8 月 7 日(水)** **秋田県消防協会 事務局**
 (正副会長 4 名出席)

協議事項

- (1) 第 61 回秋田県消防操法大会について
- (2) 協会の執行体制について

その他

- (1) 令和 6 年度消防団員数の概要について
- (2) 日本消防協会からの大規模災害対策支援金の交付について
- (3) 東北地区消防連絡協議会について

10. 第 2 回理事会 **令和 6 年 9 月 5 日(木)** **「イヤタカ」**
 (理事 12 名、監事 3 名出席)

協議事項

- (1) 日本消防協会定例表彰の上申について
- (2) 秋田県消防協会表彰について
- (3) 自治体消防 75 周年記念表彰について
- (4) 大規模災害対策支援金の交付について

報告事項

- (1) 令和 6 年度消防車両の交付要望について
- (2) 全県消防団長研修会について
- (3) 消防団員研修について

「イヤタカ」

(正副会長 4 名出席)

※ 第2回理事会を中座、別室にて協議

協議事項

- (1) 第77回日本消防協会定例表彰 功績章・精績章（女性）の選考について

「イヤタカ」

(正副会長 4 名出席)

協議事項

- (1) 新日消会館完成後の主要イベント参加対象者【県協会関係】
(2) 令和6年度消防団幹部特別研修受講生の選考

秋田県消防協会 事務局

(正副会長 4 名出席)

協議事項

- (1) 殉職消防組員招魂碑の石柱修繕工事について
- (2) 評議員長の人選について
- (3) 日本消防協会定例表彰における消防団表彰について
- (4) 協会の執行体制と業務の見直しについて
- (5) 職員給与の改定について

「イヤタカ」

(理事13名、監事3名出席)

協議事項

- (1) 令和7年度事業計画(案)について
- (2) 令和7年度収支予算(案)について
- (3) 職員給与の改定について
- (4) 消防招魂碑の柵止石柱修繕工事について
- (5) 令和7年度定時評議員会の招集について
- (6) 第76回秋田県消防大会について
- (7) (公財)日本消防協会定例表彰における消防団表彰について
- (8) 事務局の執行体制、業務の見直しについて

報告事項

- (1) 役員等の候補者の推薦について
- (2) 令和7年度消防車両の要望について
- (3) その他

第2章 役員の異動

職名	就任 年月日	退任辞任 年月日	所 属 等	階級等	氏 名
理事		R6.5.14	前 秋田市消防団	団長	永澤 靖雄
		R6.5.14	前 秋田県総務部 総合防災課	課長	和田 聡
		R6.5.14	潟上市消防団	団長	門間 勉
		R6.5.14	前 秋田市消防本部	消防長	工藤 拓磨
		R6.5.14	前 大曲仙北広域市町村圏組合消防本部	消防長	佐藤 広樹
	R6.5.14		秋田市消防団	団長	倉田 芳浩
	R6.5.14		秋田県総務部 総合防災課 消防保安室	室長	高橋 公康
	R6.5.14		八郎潟町消防団	団長	渡部 広保
	R6.5.14		秋田市消防本部	消防長	渡辺 邦博
	R6.5.14		大曲仙北広域市町村圏組合消防本部	消防長	佐々木伸吾
		R6.9.21 (死亡)	八郎潟町消防団	団長	渡部 広保

※ 法務局登記年月日